

コロナトラウマ

阪神淡路大震災から 25 年経ちますが、今もいつ地震が起きるかもというトラウマに囚われることがしばしばあります。暇だから悠長なことを考えるのでしょうか。そうなると、巨大隕石の地球衝突。南極の氷の崩壊と様々な思い煩いが次から次へと浮かんでいきます。しかし、今回のコロナも大きなこれから負っていかねばならないトラウマです。発生源の中国を憎んでも、また国の政策を貶しても問題の解決にはなりません。有名な宗教改革者マルチン・ルターは「明日この世界が終わりでも今日リンゴの木を植えると言いました。」イエス。キリスは「明日のことを思い煩うな、一日の苦労は一日で足る」と言われました。自分に与えられた毎日の仕事を忠実に言うなら、その鳥の一羽さえ養っておられる神様はまして私たちのことも大事に考えてくださることはなおさらです。